

令和7年度 主なご意見・ご提言と回答

NO.	受理日	ご意見内容	回答内容
1	9月下旬	交流センターゆうについてです。 2階に子どもゾーンがあり利用したいと思うのですが、利用カレンダーを見ると午後から遊べる日は週に2日程でした。土日は午前も午後も遊べなく子どもを遊ばせる場所がなくて困っています。 幼児が遊ぶ場所は親も同伴でしか行くことがない場所なので保護者が同伴ならせめてそこくらい遊べるようにして欲しいです。 今は熊の出没も多く外で遊ばせることもできないため検討していただけたらと思います。 あんなに立派な場所があるのに使えないのはもったいないです	地域交流センターゆうの子どもゾーンにつきましては、指定管理者であるNPO法人ゆうが管理運営を行っており、市民ボランティアの見守りの下、開放されています。 子どもゾーンは砂川駅直結の自由通路から直接入ることができ、利便性が高い一方、同様に不特定多数の方が施設内を行き来する環境にあります。このことから、防犯・安全面への配慮のため、ボランティアが常駐している間のみ開放するといった運用をしています。しかしながら、近年は担い手となるボランティアが不足しており、見守りの人員を確保できない日が増え、開放日を限定せざるを得ない状況となっております。 施設といたしましても、子どもたちを安心して遊ばせる場所が必要であること、また屋外での活動が制限される状況下には利用希望が高まることは十分理解しており、そのような機会が減っていることを大変心苦しく感じております。NPO法人ゆうでは、ボランティアの募集や体制の見直し等、随時検討を行っています。すぐにご要望にお応えすることは難しいかもしれませんが、より多くの方に安全にご利用いただけるよう、改善に努めてまいります。 市民の皆様にはご不便をおかけしておりますが、安全を守るためのやむを得ない措置であることをご理解いただけますようお願い申し上げます。